



Public Information OBIHIRO

広
報

おびひろ

今年の開拓140年・市制施行90年



11月号

令和4年
(2022年)

November

No. 1182

発行：帯広市
編集：政策推進部広報秘書室広報広聴課
〒080・8670 帯広市西5条南7丁目1番地
電話 (0155) 24・4111
FAX (0155) 23・0151
<https://www.city.obihiro.hokkaido.jp/>



帯広へ出発前の依田勉三



晩成社移民団(明治16年)

140年 開拓

90年 市制施行



市制施行記念パレードの様子(昭和8年)

誇りを高め、未来とともに

明治16年に依田勉三率いる「晩成社」が、帯広の地に開拓の鋤を下ろしてから140年、帯広「市」が誕生してから90年の節目の年を迎えました。

これまでに先人たちから受け継いできた歴史を振り返りながら、「今」の帯広市を知り、次の大きな節目・未来に向けた更なる飛躍を目指して、帯広市の歴史を振り返るイベントやコンテンツの配信、記念の年を祝い盛り上げるイベントなどを実施しています。

問い合わせ 総務課（市庁舎5階、☎65・4100）

記念式典を開催



記念式典では、市勢の発展に貢献された功労者の表彰のほか、大空学園義務教育学校の皆さんの将来の夢を語るインタビュー映像・豊成小学校合唱部の皆さんによる合唱映像の上映、帯広郷土芸能平原太鼓の皆さんの太鼓演舞などを行います。

感染症対策の観点から、招待者を大幅に縮小しています。多くの市民と一緒に祝いできるよう、YouTube、ケーブルテレビOCTVで式典の様子を中継しますので、ぜひご覧ください。

功労者表彰

【自治功労】	【産業功労】	【教育文化功労】	【保健衛生功労】
高宮 裕	川岸 修	中谷 有逸	稲葉 秀一
塚田 茂男	曾我 彰夫	小田 豊	菊池 英明
三野宮厚子	増田 正二	朝日 照夫	
	萩原 一利	酒井 奈々子	【社会福祉功労】
	川田 章博		鈴木 敏市
	吉田 伸行		畑中三岐子

特別功労者表彰

故 紫竹 昭葉

団体特別表彰

帯広まちなか歩行者天国実行委員会

※敬称略 ※区分・年齢順

記念式典 日時

11月1日(火)、10時～12時
※式典への参加は招待者に限ります。

式次第(予定)

第1部

- 式辞
- 祝辞
- 映像で振り返る帯広の歴史
- 功労者表彰 など

第2部

- 今伝えたい、わたしたちの思い
(大空学園義務教育学校)
- 合唱「しあわせになあれ」
(豊成小学校合唱部)
- 太鼓演舞
(帯広郷土芸能平原太鼓)



記念式典の様子は、こちらのサイトから視聴ください。
(ライブ配信・アーカイブ配信)

各頁の掲載情報は10月13日時点のものです。新型コロナウイルス感染症の影響などにより、掲載内容や行事などの日程が変更になる場合があります。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、引き続き、基本的な感染対策の徹底にご協力をお願いします。

データで知る帯広 9月末の人口と世帯数 人口▶164,378人(前月比-82人)男▶78,451人 女▶85,927人 世帯▶90,070世帯(前月比-4世帯)
9月の火災発生件数 3件(前月比±0件) 9月の家庭ごみ排出量 ごみ量▶2,507t(前年同月比-54t)資源ごみ(Sの日)量▶662t(前年同月比-2t)

女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク



ひとりりで悩まないで

11月12日～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間



市ホームページID.1003526

問い合わせ 市民活動課男女共同参画係（市庁舎3階、☎65・4134）

女性に対する暴力をなくす運動 パネル展

期間 11月12日(土)～25日(金)、8時45分～19時
(土・日曜日、祝日は10時～17時)

場所 市民ホール（市庁舎1階）

講座も開催します。詳しくは8頁をご覧ください。



配偶者からの暴力(DV)、性犯罪、ストーカー行為、売買春、人身取引やセクシュアル・ハラスメントなど、女性に対する暴力は、女性の人権を侵害するものであり、決して許されない行為です。

市では、国の運動期間に合わせて、パネル展を毎年開催しています。この運動をきっかけに、女性に対する暴力について考え、暴力のない社会づくりを進めましょう。

パープルリボン運動



パープルリボン運動とは、女性に対する暴力や虐待への関心を促すための運動です。

し、暴力根絶を訴える運動です。パープル(紫色)のリボンなどには、女性に対する暴力根絶と被害者へ「あなたはひとりではない」というメッセージが込められています。

パネル展会場でもパープルリボンを用意していますので、皆さんもこの機会に、パープルリボン運動に参加してみませんか。

市では、女性に対するさまざまな暴力の相談を受け付けています。ひとりでも悩まず、安心して相談してください。

帯広市の女性相談窓口



女性相談サポートライン ☎65・4230

場所 市民活動課(市庁舎3階)
受付時間 平日8時45分～17時30分(年末年始を除く)

市民相談「女性相談の日」 ☎65・4200

場所 市民相談室(市庁舎1階)
受付時間 毎週木曜日8時45分～17時30分(祝日・年末年始を除く)

表1 火災発生状況

	帯広市	全国(概数)
総出火件数	44件	3万5077件
住宅火災	15件	1万656件
総死者数	3人	1400人
住宅火災による死者数	3人	913人

表2 帯広市の住宅火災被害状況

	設置あり		設置なし・不明
	作動あり	作動なし	
死者数	0人	1人	2人
焼損床面積	0.3㎡	43.3㎡	47.3㎡
損害額	3千円	4799千円	1477千円

(焼損床面積および損害額は、各項目の火災1件当たりの平均)

帯広市の被害状況を見ても、住宅用火災警報器を設置し、作動した場合、死者が0人で、また、設置なし、作動なしの場合に比べ、焼損床面積などの被害軽減に大きな効果があると言えます。(表2)

私たちの命を守る 住宅用火災警報器

住宅防火の切り札

問い合わせ 26・9124 | とかち広域消防局予防課(西6南6、消防庁舎3階、☎26・9124) 担当課帯広市総務部消防課

住宅用火災警報器の設置と点検

令和3年に全国で発生した住宅火災は、総出火件数の約3割ですが、その死者数は火災による総死者数の約7割に上っています。

帯広市でも、令和3年に発生した火災による死者は、いずれも住宅火災によるものでした。(表1)

十勝は、住宅用火災警報器の設置率が78%であり、全国平均の84%を下回っています。

住宅用火災警報器の効果

住宅火災による死者の多くは、逃げ遅れによるものです。煙や熱をいち早く感知し、火災が発生したことを知らせる、住宅用火災警報器は、火災の被害を最小限に抑えるために欠かせません。

帯広市の被害状況を見ても、住宅用火災警報器を設置し、作動した場合、死者が0人で、また、設置なし、作動なしの場合に比べ、焼損床面積などの被害軽減に大きな効果があると言えます。(表2)

点検方法

警報器のボタンを押す、または、ひもを引いて音声や警報音が鳴るかを確認する。

住宅用火災警報器のおかげ！ 火災を未然に防げた事例



事例1

台所のガスこんろで鍋を温めているのを忘れて居間でテレビを見ていたところ、台所の住宅用火災警報器が作動した。確認すると煙が充満していたため、消防に通報した。鍋を焦がしただけで建物には燃え移らなかった。(令和4年・道内)

事例2

電子レンジで離乳食を温め、10分ほどソファで休んでいたところ、住宅用火災警報器の警報音に気づき、電子レンジから煙が出ているのを発見し、消防に通報した。発煙のみで火災に至らなかった。(令和4年・道内)

有害危険ごみを出すときは、こちらに注意！

①ライター類

ガスが残っていても、使い切らずにそのまま出してください。



ライター類とは、使い捨てライター・電子ライター・ガスライター・ターボライター・オイルライターでござる。



②加熱式たばこ・電子たばこ

「Ploom」「glo」は、日本たばこ協会のリサイクル協力店にお持ち込みください。

③小型充電式電池^{*1}・モバイルバッテリー

携帯電話のバッテリーは、携帯電話ショップにお持ち込みください。JBRC会員企業製品は、リサイクル協力店にお持ち込みください。

ショートによる発火事故の恐れがあるので、金属端子部分にテープを貼るでござる。



^{*1} 小型充電式電池とは、充電して繰り返し使える電池のことで、以下のようなマークがついています。



^{*2}^{*3}は、リサイクル協力店で回収されないものが収集対象です。



発火事故をなくすために

小型充電式電池などの分別にご協力を

問い合わせ 清掃事業課(西24北4、☎37・2311)



市ホームページID.1002769

帯広市パートナーシップ制度がスタート

12月1日(木)から申請を受け付け

性的指向（好きになる性）・性自認（心の性）に伴う差別・偏見の解消、日常生活の困難や生きづらさの軽減を図り、性のあり方に関わらず、誰もが個人として尊重され、住んでいて良かったと思える地域社会の実現を目指します。

問い合わせ 市民活動課男女共同参画係（市庁舎3階、☎65・4134）

市ホームページID.1013194



パートナーシップ制度とは

本制度は、婚姻関係にはないものの、継続的に共同生活を行う同性カップルなどの2人の関係を帯広市が受け止め、公的に認める仕組みです。全国では200を超える自治体がパートナーシップ制度を導入しており、道内では札幌市、江別市、函館市、北見市が運用を開始しています。また、「パートナーシップ」とは、「互いを人生のパートナーとし、継続的に共同生活を行っている、または共同生活を行うことを約束した2者の関係」と定義しています。

この制度で何が変わるの？

帯広市の制度であるため、法的効力はありませんが、当事者の安心感や、社会的な理解を広げていくことを目指しています。また、パートナーが配偶者や家族と同様の行政サービスが受けられるよう、税証明の発行や就学援助の申請などを見直すこととしています。このほか、携帯電話の家族割引や生命保険の受け取り、住宅購入時のペアローンの利用など、民間サービスにも広がってきています。

二つの制度から選択できます

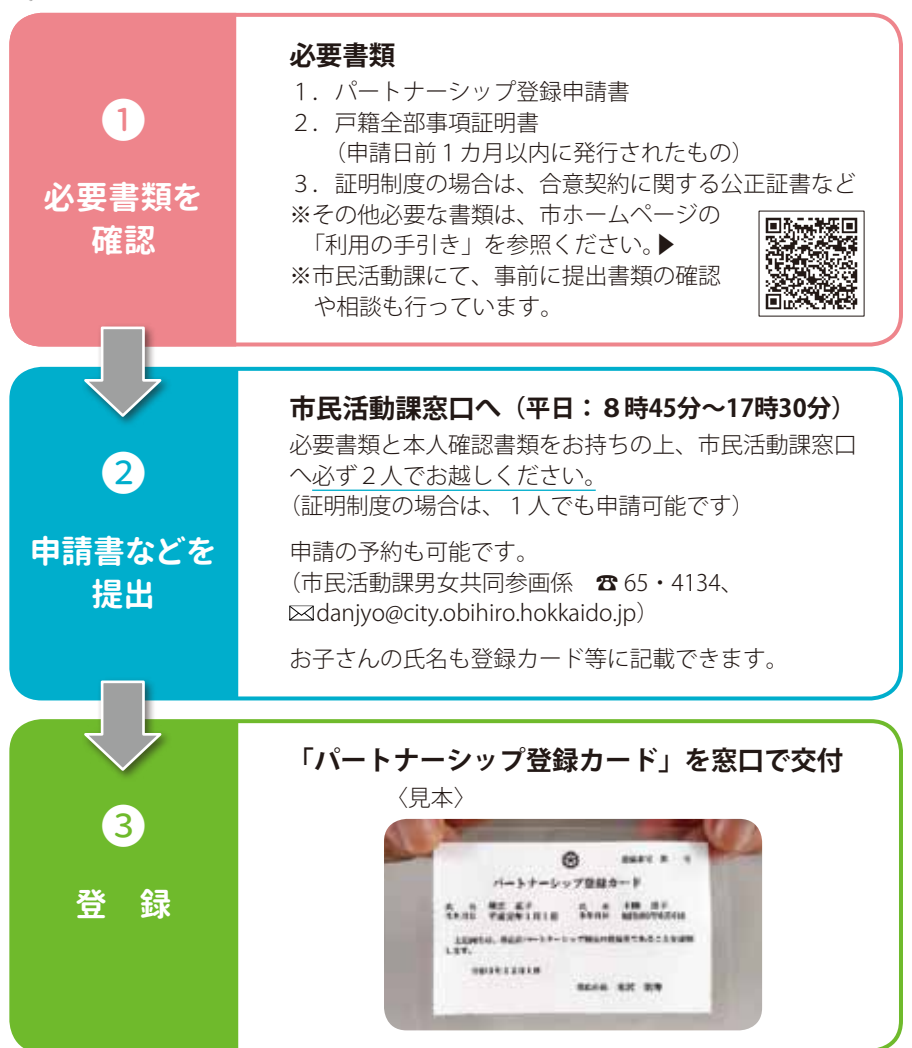
- 1) 証明制度…当事者間で公正証書などの形式で契約を締結し、これを市が確認した事実を証明します。
- 2) 登録制度…契約書などは不要で、要件を満たす2人を登録した事実を市が証明します。

次の要件をすべて満たす人が制度を利用できます

- 1) 双方が成年に達していること
- 2) 双方が帯広市民であること（市内で、通勤・通学、事業を営む、活動する人、市民になる予定の人も含む）
- 3) 双方に配偶者や事実婚の関係にある人がいないこと
- 4) 双方が相手方以外とパートナーシップ関係にないこと
- 5) 2人が近親者（直系血族、三親等以内の傍系血族、直系婚族）の関係にないこと
ただし、養子縁組関係の場合は利用できます。



申請・登録の流れ



登録カード等を提示された場合は、ご協力をお願いします

事業者の皆さまには、登録カード等を提示された場合など、法令の制約などのやむを得ない場合を除き、配偶者や家族と同様のサービスの提供などに、ご理解とご協力をお願いします。また、登録カード等を提示した2人の関係について、本人の同意なく、第三者へ伝えることのないようご注意ください。

「性は多様」であることを知っていますか？

一人ひとりに個性・特徴があるように、性的指向や性自認の組み合わせにより、さまざまな性のあり方があります。

L レズビアン
心の性が女性で女性を好きになる人

G ゲイ
心の性が男性で男性を好きになる人

B バイセクシュアル
男性・女性の両方を好きになる人

T トランスジェンダー
身体の性と心の性が異なる人

性的指向（好きになる性）
誰を好きになるか、ならないか

性自認（心の性）
自分の性別をどう認識しているか

- 身近には「いない」と思っていますか？
LGBT等の人は、外見では分からないことが多く、「身近にいない」「会ったことがない」と思っている人も多いと思います。しかし、人口に占めるLGBT等の割合は、3～10%という調査結果もあり、血液型のAB型や左利きの割合と同程度とされています。
- 「アウティング」は絶対にいけません！
性的指向などを本人の許可なく他の人に伝えることを「アウティング」と言います。悪意をもって暴露する場合だけでなく、良かれと思って第三者と共有する場合も、本人を深く傷付けてしまうことがあります。
- 社会で直面する困難例
LGBT等の人は、からかいや嫌がらせを受けたり、誰にも相談できずに悩んだりするなど、さまざまな困難に直面しています。
【例】・アウティングが心配で、誰にも相談できず孤立してしまう。
・心の性に合った、トイレや更衣室などを利用できない。
・パートナーに福利厚生制度が適用されない。

多様な性を考えよう▶
市ホームページ ID.1007374

国民健康保険が 使える施術と使えない施術

整骨院・接骨院、はり・きゅう、マッサージのかかり方



問い合わせ 国保課給付係（市庁舎1階、☎65・4138）

柔道整復師の施術を受けられる整骨院・接骨院や、はり・きゅう、マッサージは、一定の条件を満たす場合は、病院の受診と同様に健康保険が適用されます。健康保険が使える範囲について、以下のとおり具体的に説明します。

① 整骨院・接骨院

保険適用となるもの

▶ 次のような負傷やけがで、急性な場合

- ・ねんざ（くじく、ひねる）
- ・打撲（打ち身）
- ・挫傷（肉離れなど）
- ・骨折・脱臼（応急手当を除き医師の同意が必要）
- ・骨・筋肉・関節の痛みで、その負傷原因がはっきりしているとき



保険適用とならないもの

▶ 次のような慢性的な症状や疲労が要因の場合

- ・肩こり
- ・脳疾患の後遺症
- ・症状の改善がみられない長期の施術

▶ 病院や診療所で、同じけがを治療する場合

▶ 仕事、通勤途中のけがで、労災保険が適用となる場合



施術を受ける時の注意事項

▶ 負傷原因をはっきり伝えましょう

いつ、どこで、何を、どんな症状があるのかを、正確に伝えて、健康保険が使えるのかを相談しましょう。

② はり・きゅう、マッサージ

保険適用となるもの

▶ 次の病気や症状で、医師が必要と認める場合
(施術の前に医師の同意書または診断書を提出)

〈はり・きゅう〉

- ・リウマチ
- ・五十肩
- ・神経痛
- ・腰痛症
- ・頰腕症候群
- ・頸椎ねんざ後遺症

〈マッサージ〉

- ・筋肉がまひして自由に動かせない症状（筋まひなど）
- ・関節が硬くて動きが悪い症状（関節拘縮など）
- ※マッサージは傷病名ではなく症状に対する施術となります。

保険適用とならないもの

▶ 医師の同意がない場合

▶ 病院や診療所で同じ疾患を治療中の場合

▶ 疲労回復や癒しを目的とする場合



施術を受ける時の注意事項

▶ 医師の同意書または診断書をもらいましょう

施術の前に医療機関を受診し、医師の同意書または診断書をもらい、施術所に提出してください。

● 「療養費支給申請書」は患者本人が署名を

整骨院などで施術を受けた際に署名を求められる「療養費支給申請書」は、患者が柔道整復師などに委任をして、治療費を保険者に請求し、支払いを受けるために必要な書類です。委任欄に記入する際は、傷病名、日数、金額をよく確認し、原則患者本人が自筆で署名をしてください。

手首の負傷などにより自筆できない場合は代筆でも可能ですが、その場合は母印（整骨院・接骨院）、押印（はり・きゅう、マッサージ）が必要です。

白紙の用紙に署名をしたり、印鑑を渡したりするのは、誤った請求につながる恐れがありますので注意してください。

● 施術が長期にわたる場合は、医師の診察を受けましょう

長期の施術を受けても改善がみられない場合には、内科的要因も考えられるので、医師の診察を受けましょう。



● 受診内容などの照会にご協力ください

市では、整骨院・接骨院、はり・きゅうなどにかかる「療養費支給申請書」の内容点検と施術内容の照会を行っています。

適正な医療費を支払う上で調査が必要と判断したときには、文書で負傷原因や治療日数・内容などを確認する場合があります。照会の文書が届いたら、回答にご協力をお願いします。

※皆さんからの回答結果は、この目的以外に利用することはありません。

治療記録・領収書は必ず保管してください

整骨院・接骨院などで治療したときは、負傷部位、施術内容、施術年月日を記録して、領収書を保管してください。

● 領収書は控除を受ける際にも使えます

領収書と市が定期的に送付する医療費通知の金額などに相違があった場合は、国保課へ連絡してください。なお、領収書は、医療費控除を受ける際にも必要となります。





「もしかして？」ためらわないで！ 189

11月は児童虐待防止推進月間です

虐待されている子どもたちを守ることができるのは「あなた」かもしれません。つなげてください、「子どもたちの声」を。

子育て▶



問い合わせ 子育て支援課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9700）

市ホームページID.1004577

「児童虐待」とは？

保護者が、子どもを殴る、子どもの前で暴力をふるう、家や車内に放置する、性的行為を見せるなど、子どもの心身を傷つけ、健やかな成長・発達を損なうことです。

体罰は禁止されています

体罰などが子どもの心身の成長・発達に悪影響を与えることが、科学的に明らかになっています。2020年4月に児童福祉法等が改正され、体罰は禁止されています。

- 何度も言葉で注意したが、言うことを聞かないのでたたいた
 - いたづらをしたので、長時間正座させた
 - 宿題をしなかったので、夕食を与えなかった
- これらはすべて体罰です

しつけと体罰はどう違うの？

しつけとは、子どもの人格や才能などを伸ばし、自律した社会生活を送れるようにサポートして社会性を育む行為です。体罰とは、子どもの体に何らかの苦痛を引き起こし、または、不快感を意図的にもたらす行為です。

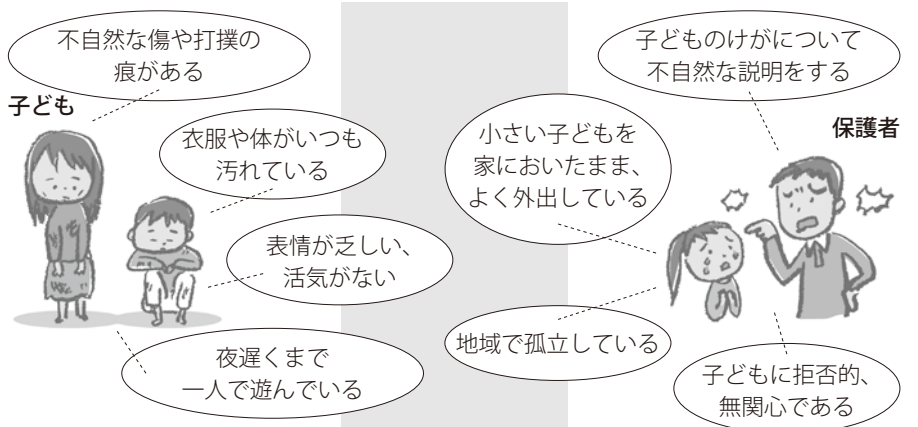
ひとりで悩まないでみんなで子育てしよう

「子育てが辛い」「子どもの気持ちが分からない」などと悩んだときは、信頼できる人や相談機関へ話してみましよう。

- 相談窓口
- 子育て世代包括支援センター（子育て支援課内、☎25・9700）
 - 帯広児童相談所（東1南1、☎22・5100）
 - 児童相談所相談専用ダイヤル（24時間、☎0120・189・783）

虐待を知らせるSOSサイン

怒鳴り声や子どもの泣き声が聞こえたり、子どもの様子がいつもと違うと思ったら、それは子どもや保護者からのSOSサインかもしれません。



「虐待かも」と思ったらすぐに電話してください

子どもは、自分から「助けて」と言うことが難しいため、周囲の大人が気付くことが必要です。

ちょっとした気付きが、子どもを虐待から守り、保護者を救うきっかけにつながります。

児童相談所虐待対応ダイヤル
（お近くの児童相談所につながります）

24時間 **189**

帯広市児童虐待防止110番
☎21-0110

連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。



みんなで防ごう 高齢者虐待

安心できる地域づくりを目指して

近年、家族や親族などが高齢者の人権を侵害する「高齢者虐待」が問題となっています。高齢者の中には、つらくても声を出せない人がいます。あなたの周りにも、そんな人はいませんか？

問い合わせ 介護高齢福祉課（市庁舎1階、☎65・4145）

高齢者虐待について▶



市ホームページID.1009456

「高齢者虐待」とは？

「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」では、家族などの養護者による虐待、または養介護施設従事者などによる虐待と定義しています。

虐待をしている人に自覚がない場合も少なくありません

養護者が介護により、心身共に疲労し、一人で負担を抱え込むことで、気付かないうちに、虐待に発展している場合もあります。

虐待かもと思ったらまずは相談を

法により、虐待に気付いた人は、市町村への通報が求められています。虐待は、早期に発見し、第三者が介入することで、深刻化を未然に防ぐことができます。

虐待かもと思ったら、一人で抱え込んだり悩んだりせずに、介護高齢福祉課や、地域包括支援センター*にご相談ください。（下表）

お住まいの地域	担当地域包括支援センター		
鉄南	帯広至心寮	西5南30	☎24・1150
東	帯広至心寮(東)	東13南6	☎66・4613
西	帯広市社会福祉協議会	公園東町3	☎21・3292
川北	帯広市社会福祉協議会(北)	西14北1	☎66・4535
広陽・若葉	愛仁園	西16南28	☎49・2338
西帯広・開西	愛仁園(西)	西24南1	☎61・1616
川西・大正	帯広けいせい苑	川西町西1線	☎53・4771
南	帯広けいせい苑(南)	西5南37	☎67・8437

このような行為は虐待に当たります

身体的虐待

たたく、つねる、殴る、蹴る、体を拘束をする

介護・世話の放棄・放任

栄養失調の状態のままにする、異臭がするほど入浴させない

心理的虐待

怒鳴る、ののしる、悪口を言う、排せつ失敗に対して恥をかかせる

性的虐待

みだらな行為をしたり強要する、懲罰的に裸にして放置する

経済的虐待

本人のお金なのに使わせない、本人の意思に反して年金を使う



高齢者が安心して暮らしていくために

地域の皆さんの理解と支えがあれば、高齢者も介護する家族も、安心して自分らしい暮らしを続けることができます。さりげない手助けや見守り、日頃からの挨拶、声掛けなど、ちょっとした勇気や優しさが、安全・安心なまちづくりにつながります。

※地域包括支援センター ケアマネジャーや保健師などが中心となって、高齢者やその家族を支える機関です。虐待の早期発見・防止や、介護・福祉・健康・医療など、さまざまな相談を受けたり、支援を行っています。

知っておきたい 「人生会議」と「在宅医療」



人生の最期まで、あなたは、どこでどのように過ごしたいですか。
11月30日（いい看取り、看取られ）は、厚生労働省が提唱する人生会議の日です。

問い合わせ 地域福祉課（市庁舎3階、☎65・4113）

もしものときのこと、
今から少し考えてみませんか？

終活とは違う？人生会議

私たちの生活にも定着しつつある「終活」という言葉。「人生の終わりのための活動」の略で、介護や保険のこと、お墓・葬式の準備、財産の相続を円滑に進めるための計画などのことを言います。

一方、「人生会議」とは、「アドバンス・ケア・プランニング（ACP）」の愛称です。もしものときのために、自分が望む医療やケアについて前もって考え、家族や医療・ケアチーム（医師や看護師、相談員など）と繰り返し話し合い、共有する取り組みを言います。

人生会議は「生き方会議」

「もしものとき」のことを考えたり口にするのは、「縁起でもない」と敬遠されがちです。しかし、人生会議の目的は「かけがえのない人生を豊かにすること」であり、「自分らしい生き方」について考えることから始まります。また、人生会議は大切な人を安心させたり、本人に代わり決断をする家族などの心の重荷を和らげることもつながります。

人生会議の前にはまず 自分の考えや気持ちを整理してみましょう

- 大切にしていることは何ですか
- これだけは嫌なことは何ですか
- 自分の代わりに判断してほしい人は誰ですか
- 病気になった時や意思表示ができない時に望む治療、望まない治療を考えましょう
- 最期まで暮らしたい場所はどこですか



通院や入院だけではない
「在宅医療」という選択

在宅医療とは？

通院が難しくなった時や退院後に、自宅などで生活をしながら医療を受けられるシステムです。医師の指示の下でそれぞれの医療専門職が連携し、皆さんの自宅などを訪問し、医療サービスを受けることができます。「住み慣れたわが家で過ごしたい」などの希望を叶えるため、介護サービスとも連携しながら、皆さんの生活を支えます。

在宅医療を利用できる人

① 通院が難しい人や自宅での療養を希望する人

- ・難病などで療養が必要
- ・慢性疾患などでできる限り家で過ごしたい
- ・痰の吸引などが頻繁に必要
- ・がんの終末期

※利用には、医師などとの相談が必要です。



訪問可能な医療専門職

医師・看護師・歯科医師・薬剤師・管理栄養士・リハビリ職など、体や生活の状態に合わせ、さまざまな職種が在宅医療サービスを提供します。

身近な人に相談してみましょう

① 入院・通院中の人

- ・かかりつけ医療機関（主治医や看護師、相談員など）

② 介護認定を受けている人

- ・ケアマネジャー

③ どなたでも

- ・地域包括支援センター
（帯広市では地域包括支援センターが高齢者や家族の相談に対応しています。お住まいの地域により、担当するセンターが異なりますので、詳細は5頁左下の表をご確認ください。）



在宅医療や看取りについて知る機会があります

在宅医療 はじめの一步



在宅医療を知っていただくために、在宅医療・介護に携わる専門職が作成したリーフレットです。

市ホームページからダウンロードできます。ダウンロードが難しい人は、地域福祉課へ問い合わせください。



市ホームページID.1011282

写真が語る、いのちのバトンリレー —看取り、在宅医療、地域まるごとケアの現場から

人生の最終段階におけるケアの在り方や在宅での看取りについて、講演会・写真展を開催します。

講演会

日時：12月6日(火)、14時～16時
場所：とかちプラザレインボーホール（西4南13、2階）

申し込み：11月1日(火)～25日(金)までに、Eメールまたはファクスで地域福祉課へ。詳細は、左記の市ホームページをご確認ください。

写真展

日時：12月6日(火)～10日(土)、9時～18時（最終日は14時まで）
場所：とかちプラザギャラリー（西4南13、1階）



講師
写真家・フォトジャーナリスト
國森 康弘氏

しごと・くらしの 合同相談会

日常生活、仕事、家族、金銭、法律などの悩みに対応する機関9団体が相談に応じる。予約優先。



対十勝管内在住者
日11月12日(土)、13時～16時(最終受付15時)、1人30分以内
場市庁舎10階第5B会議室ほか
申自立相談支援センターふらっと(☎20・7366)へ。
担当課生活支援第1課

森の交流館・十勝の イベント

場森の交流館・十勝(西20南6、☎34・0122)

◆森の茶会～冬～
日本文化紹介の一環として十勝管内在住外国人向けのお茶会を開催。未経験者も大歓迎。

対定▶十勝管内在住外国人先着36人、▶中学生以上の市民先着6人
日11月5日(土)、10時～14時30分
料中学生以上の市民のみお茶会体験会(午前)300円、お点前体験会(午後)500円

申11月2日(水)までに、直接または電話で森の交流館・十勝へ。

◆第71回キッズ・プレイグラウンド(クリスマス)

国際交流員のクリスさんが、簡単な英語を使って歌やダンスで子どもたちと交流する。

対6歳までの子どもと保護者。兄妹の参加も可能

日11月19日(土)、10時30分～12時
定抽選40人

申11月4日(金)までに、右のWEBフォームから申し込み。



市ホームページID.1009965

◆第15回国際文化祭

在住外国人による世界各国の踊りや歌、楽器演奏などのパフォーマンス、民族衣装のファッションショーのほか、世界各国の民族衣装や民芸品、写真展示を行う。

来場客による人気投票を実施し、抽選で景品をプレゼント。

日11月20日(日)、16時～18時30分

高嶋ちさ子12人の ヴァイオリニストコンサート ツアー2022～2023

ヴァイオリニストの高嶋ちさ子がプロデュースする、観ても、聴いても、美しく楽しい女性12人のヴァイオリンアンサンブル。ポップスやクラシックなど、さまざまなレパートリーを演奏。

日11月23日(祝)、14時30分～17時
料7300円(前売券6800円)。全席指定。未就学児入場不可

場市民文化ホール(西5南11、☎23・8111)

児童会館のイベント

場特に記載がない場合、各申込期間に、直接または電話で児童会館(緑ヶ丘2、☎24・2434)へ。

◆親と子のエンジョイ将棋
親子で楽しく将棋を学ぶ。申し込み不要。

対小・中学生と保護者
日11月12日(土)、10時～12時

◆親子囲碁入門教室
親子で囲碁の基礎を学ぶ。申し込み不要。

対小・中学生と保護者
日11月13日(日)、10時～12時

◆親子科学実験教室「化学反応で手形をとろう」
酸とアルカリなどの化学反応を利用して自分の手形をとる。

対小学生以上の親子
日11月20日(日)、①10時～11時、②13時15分～14時15分、③14時45分～15時45分

定各先着6家族(最大18人まで)
申込期間11月6日(日)～20日(日)

◆星の観望会「火星いよいよ最接近へ！」

望遠鏡での天体観望を行う。

日11月25日(金)、19時～20時15分
定先着30人

申込期間11月11日(金)～25日(金)

◆親子おもしろ教室「寒天印刷でカードを作ろう」

サインペンで書いた絵や文字を寒天にしみこませてカードを作る。

対幼児、小・中学生と保護者。小学校低学年以下は保護者同伴

日11月26日(土)、①9時30分～10時、②10時30分～11時

定各先着親子6組
申込期間11月12日(土)～25日(金)

◆きらきら人形劇場

11月は十勝人形劇フェスティバルとして開催。

対幼児・小学生と保護者
日11月27日(日)、①10時～11時30分、②13時～14時30分

定各先着70人
申込期間11月13日(日)～27日(日)

十勝の大地を生きる アーティスト展

十勝のアーティストによる展示会のほか、会場内と帯広駅でアーティストが演奏や演技を披露する関連プログラムを実施。

日11月24日(木)～12月6日(火)(11月30日(水)を除く)、10時～18時(最終日は16時まで)

場市民ギャラリー(西2南12、帯広駅内)

料600円(前売券500円、市民文化ホールなどで取り扱い)。高校生以下・関連プログラムは入場無料

場帯広市民劇場(☎21・5518)

担当課生涯学習文化課

帯広市からの お知らせ

Information

11月

申し込み方法などの記載がない場合は、参加無料ですので当日会場へ直接お越しください。

詳細は、各問い合わせ先に確認してください。(施設ごとに業務時間が異なります)

市役所代表 ☎24・4111、FAX23・0151
帯広市ホームページ <https://www.city.obihiro.hokkaido.jp/>

■お知らせの見方

対=対象 **日**=日時 **場**=場所 **定**=定員
料=費用 **申**=申し込み **問**=問い合わせ **☎**=電話
F=FAX **✉**=Eメール **HP**=ホームページ

■カテゴリアイコンの見方



往復はがきなど申込時の記載事項

- ①イベント・教室名(希望する日時・曜日・コースなど)
 - ②住所(郵便番号も)③氏名(ふりがな)④電話番号
 - ⑤生年月日(スポーツ教室のみ)⑥性別(スポーツ教室のみ)
 - ⑦年齢(高校生以下は学校名・学年、年中、年長なども)
 - ⑧保護者氏名(小学生以下の場合)⑨返送先(往復はがきの場合)
- 特に記載のない場合、申し込みは1人(組)1通。
直接窓口で申し込む場合は、返信用のはがきを持参。

広報掲載記事に関連するWEBページを簡単に探せます!

広報記事内に記載されている7桁の数字(ページID)を、市ホームページ内の「広報ページID検索」欄に入力するだけで該当WEBページのより詳細な情報が確認できます。ぜひご活用ください。
問広報広聴課(市庁舎3階、☎65・4109)

図書館のイベント

問図書館(西2南14、☎22・4700)

◆第76回読書週間

10月27日～11月9日の読書週間に、標語「この一冊に、ありがとう」に合わせた図書の展示や図書交換会などのイベントを開催。詳細は図書館ホームページをご確認ください。

日10月23日(日)～11月13日(日)
場図書館

◆第10回中城ふみ子賞 生誕100年記念鼎談「中城ふみ子が現代短歌に与えた影響」

今年5月に短歌作品を募集した、第10回中城ふみ子賞の表彰式後に、選者3人による鼎談を行う。詳細は図書館ホームページをご確認ください。

登壇者永田和宏氏、池田はるみ氏、時田則雄氏

日11月25日(金)、15時30分～17時
場とかちプラザ(西4南13)

定先着150人

市ホームページID.1013494



消費者問題の無料弁護士相談 契約トラブルなどの消費者問題に弁護士が無料で相談に応じる。 **日**11月18日(金)、13時30分～15時 **定**先着3人(1人30分) **場**問11月10日(木)までに、直接または電話で消費生活アドバイスセンター(西4南13、とかちプラザ内、☎22・8393)へ。

サラダ館の講座・教室

定各先着10人 **料**各6600円
場申各申込期限までに、電話で都市農村交流センターサラダ館(西22南6、☎36・8095)へ。

◆草木染め教室

草木染めを学ぶ。
日11月14日(月)、28日(月)、12月12日(月)、いずれも10時~11時30分、全3回

申込期限11月7日(月)

市ホームページID.1007831

◆初めての押し花教室

押し花を学ぶ。
日11月17日(木)、12月1日(木)、15日(木)、いずれも10時30分~12時、全3回

申込期限11月7日(月)

市ホームページID.1007833

◆初めてのパンとケーキ作り教室

パンとケーキの作り方を学ぶ。
日11月18日(金)、12月2日(金)、16日(金)、いずれも10時~12時30分、全3回

申込期限11月11日(金)

市ホームページID.1007828

ソーセージ、チーズ作り体験研修

地場産の生乳や肉を使った加工方法を学ぶ。

場申10月27日(木)~各申込期限までに、電話で畜産物加工研修センター(八千代町西4線、☎60・2514)へ。

市ホームページID.1005676

◆チーズ研修(約1キログラム)

日①11月26日(土)~27日(日)、②12月10日(土)~11日(日)、いずれも1日目は10時~13時、2日目は10時~10時30分

定各先着8人 **料**各3000円

申込期限①11月18日(金)、②12月2日(金)

◆ソーセージ研修(プレーンほか全3種、計約700グラム)

日11月20日(日)、10時~14時

定先着10人 **料**2200円

申込期限11月11日(金)

◆ソーセージ研修(約250グラム)

日12月4日(日)、10時~14時

定先着20人 **料**1000円

申込期限11月25日(金)

高齢者交通安全研修会

交通事故の未然防止を図るための、高齢者交通安全研修会。

対満65歳以上の市民

日11月24日(木)、10時~12時

場とかちプラザ(西4南13)

定先着80人

申11月1日(火)~22日(火)までに、電話で危機対策課(市庁舎5階、☎65・4131)へ。

第35回 中学生からのメッセージ

市内中学校・義務教育学校等の代表生徒が、感動体験や自分の考えなどを発表。

日11月12日(土)、13時~15時40分

場とかちプラザ(西4南13)

問学校地域連携課(市庁舎8階、☎65・4162)

市ホームページID.1004809

障害者週間記念事業 オビパラフェスタ・共生フォーラム

場とかちプラザ(西4南13)
問障害福祉課(市庁舎1階、☎65・4148、F23・0163)

市ホームページID.1013132

◆オビパラフェスタ

事業所・団体の活動内容を紹介するパネル展示や障害のある人が作成した作品などの販売、創作活動やボッチャなどを体験できるワークショップを開催。

日11月17日(木)~19日(土)、9時~22時(初日は11時から、最終日は15時30分まで。販売は各日15時30分まで、ワークショップは19日(土)のみ13時から)

申ワークショップのみ必要。詳細は市ホームページをご確認ください。

◆共生フォーラム

障害のある人への合理的配慮や障害者雇用を考えるフォーラム。

日11月19日(土)、10時~12時

申10月24日(月)~11月9日(水)までに、電話またはファクスで障害福祉課へ。

全日本ろうあ連盟 創立70周年記念映画「咲む」上映会

帯広ろう者協会主催で、看護師のろう者をきっかけに村人たちが変わっていく感動の物語を上映。

日11月20日(日)、▶午前の部10時~▶午後の部14時~、いずれも30分前開場

場とかちプラザ(西4南13)

料高校生以上1200円、小・中学生500円

問帯広ろう者協会(F23・6101)

担当障害福祉課

みそ作り教室

「畑のキッチンおびひろ」の皆さんによる教室。地元産大豆を使用し、4キログラムのみそを作る。

日11月25日(金)、14時~16時

場川西農業者研修センター(川西町西2線59)

定先着8人 **料**2500円

申11月1日(火)~15日(火)までに、電話で農政課(川西町基線61、☎59・2323)へ。

市ホームページID.1010024

百年記念館のイベント

場申特に記載がない場合、各申込期間に、電話で百年記念館(緑ヶ丘2、☎24・5352)へ。

◆第389回百年記念館ロビーコンサート

十勝で活動する「TDRあんさんぶる」の皆さんによるダブルリード楽器の演奏会。

日11月12日(土)、18時~19時30分

定先着50人

申込期間10月25日(火)~11月11日(金)

◆アイヌの料理体験交流会

実際にアイヌの人たちが食べていた伝統料理を作り、試食する。
対小学生以上。小学生は保護者同伴

日12月11日(日)、10時~14時

場とかちプラザ(西4南13)

定先着20人 **料**100円

申込期間11月15日(火)~12月3日(土)

糖尿病予防のためのパネル展

糖尿病に関する冊子の配布やパネルを展示。

日11月10日(木)~17日(木)、10時~20時(初日は12時から、最終日は15時まで。土・日曜日は18時まで)

場図書館(西2南14)

問健康推進課(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721)

とかち・市民「環境交流会」2022

「環境」というキーワードのもと、市民(諸団体)、企業、行政などが活動に関する発表やパネル展示を行う。新エネルギー・省エネルギー機器や次世代自動車の展示も予定。

日11月26日(土)、10時~15時

場とかちプラザ(西4南13)

問環境課(市庁舎6階、☎65・4135)

帯広の森・はぐくむ11月のイベント

小学生以下は保護者同伴。
場申特に記載がない場合、10月25日(火)~各開催日の前日までに、帯広の森・はぐくむ(南町南9線49、☎66・6200)へ。

◆わくわく巣箱観察会

森にかけた巣箱の観察と清掃、利用状況の記録を行う。

日11月12日(土)、10時~12時

定先着15人

◆まき割り体験

時間内の好きな時間に来て、まき割りを体験。申し込み不要。

日11月13日(日)、9時30分~12時

◆森のリースづくり

森の回廊@十勝と共に、森の木に巻き付いたつるを取り、つる材を活用してリース飾りを作る。

日11月27日(日)、9時30分~12時

定先着20人 **料**100円

市民大学講座

市ホームページID.1006968

場とかちプラザ(西4南13)
申会場受講の場合は各開催日の前日までに、生涯学習文化課(市庁舎8階、☎65・4192)へ。
Zoom受講の場合は開催日2日前までに、市民大学講座ホームページから申し込みが必要。未就学児(2歳以上)の託児希望は各開催日の一週間前までに、申し込み。

講座名	講師(役職)/講座内容	開催日/開催時間	定員(備考)
第25集 【消費者講座】 暮らし豊かに、とかちの魅力発掘 ~生産者と消費者を結ぶ八百屋さん~	道見 里美氏(一般社団法人おかあさんのがっこう peace village 代表)	11月11日(金)、10時~11時30分	先着50人
第26集 【2022 ちくたい 教養人間講座】 探偵小説の裏をよむ	ロメロ・イサミ氏(第1・2回)(帯広畜産大学講師/政治学) 川瀬七緒氏(第3回)(作家/第57回江戸川乱歩賞受賞) 政治学の研究者と第一線で活躍する作家のそれぞれの視点から、探偵小説の背景を読み解く。	11月16日(水)、24日(木)、12月1日(木)、いずれも18時30分~20時	先着70人
第27集 【男女共同参画講座】 知っていますか? デートDVのこと	志堅原 郁子氏(北海道大学 非常勤講師)	11月17日(木)、19時~20時30分	先着40人(Zoom 配信あり)
第28集 【釧路高専公開講座】 桜木紫乃『霧(ウラル)』を読む	小田島 本有氏(釧路工業高等専門学校 創造工学科 教授)	11月19日(土)、14時~16時	先着70人

小麦のリース作り体験 小麦の穂や茎を使って、十勝ならではのクリスマスリースを作る。 **対日**12月3日(土)、▶親子10時~12時▶大人13時30分~15時30分 **定**各先着10組 **料**1人(組)1000円 **場申**11月26日(土)までに、電話でとかち大平原交流センター(川西町基線61、☎53・4780)へ。

百年記念館の講座・教室

場申問各申込期間に、電話で百年記念館（緑ヶ丘2、☎24・5352）へ。

◆ウツベツ川の生きもの全部録った？

サクラマスやトミヨなど、ウツベツ川で行った生物調査会の結果を、動画なども使いながら紹介する。

日11月12日(土)、14時～15時30分

定先着36人

申込期間11月1日(火)～11日(金)

◆冬の親子陶芸教室

親子で陶芸を楽しむ教室。

対十勝管内在住の4歳から中学生の子どもと保護者

日①11月26日(土)、②27日(日)、③12月3日(土)、いずれも10時～12時

定各先着親子36人

料親子2人で1200円、3人で1500円（白粘土1キログラムを含む）

申込期間11月1日(火)～11日(金)

救命講習

対市内在住または勤務地が市内の人

申問各申込期限までに、帯広消防署救急課（西6南6、消防庁舎1階、☎26・9132）へ。

◆普通救命講習

出血時の止血法や心肺停止、呼吸停止時の心肺蘇生法、AEDの使い方など応急手当を習得する。

日①11月9日(水)、②27日(日)、いずれも13時30分～16時30分

場①消防庁舎（西6南6）、②柏林台出張所（柏林台西町2）

申込期限①11月2日(水)、②20日(日)

◆実技救命講習

1カ月前から前日までに、インターネット上の「応急手当WEB講習」を受講した人が対象の講習会。

日11月19日(土)、18時30分～20時30分

場南出張所（西17南41）

申込期限11月12日(土)

動物園の講座・教室

小学生以下は保護者同伴。

場申問各申込期間に、郵便はがきに「申込時の記載事項」（7頁）に加えて、参加者全員の氏名（ふりがな）と年齢を書いて、動物園（〒080・0846緑ヶ丘2番地、☎24・2437）へ。市ホームページからも応募可能。当選者には別途通知。

◆おびZoo探検隊

閉園中に、普段見ることのできない動物たちの様子を観察する。今回はカンガルー、チンパンジー、マンドリル、ミニチュアホース。

日11月27日(日)、13時30分～15時

定抽選45人

申込期間10月27日(木)～11月10日(木)

市ホームページID.1005287

◆おびZoo寺子屋エゾモモンガ編

エゾモモンガの生態について、飼育員のガイドを聞きながら、実際に見たり触ったり、においをかいだりなどの体験をしながら学ぶ。

日12月11日(日)、13時30分～14時30分

定抽選20人

申込期間11月10日(木)～24日(木)

市ホームページID.1005290

◆冬期開園期間のお知らせ

夏期開園期間が11月3日(祝)で終了し、冬期開園が12月3日(土)よりスタートします。

開園期間12月3日～翌年2月26日までの土・日曜日、祝日

赤十字講習

場グリーンプラザ（公園東町3）

申問各申込期限までに、直接または電話で地域福祉課（市庁舎3階、☎65・4146）へ。

◆健康生活支援講習

健康増進の知識や高齢者の支援・自立に役立つ介護技術を学ぶ。

対満15歳以上

日11月12日(土)～13日(日)、いずれも9時15分～17時30分

定先着10人 **料**900円

申込期限11月7日(月)

◆救急法基礎講習

手当ての基本、人工呼吸・胸骨圧迫の方法、AEDの使用法、気道異物除去の方法などを学ぶ。

対満15歳以上

日11月19日(土)、12時45分～17時

定先着10人 **料**1500円

申込期限11月14日(月)

◆救急法救急員養成講習

急病やけが・傷・骨折の手当て、搬送などを学ぶ。

対救急法基礎講習修了者

日11月26日(土)～27日(日)、いずれも9時15分～17時30分

定先着10人 **料**1800円

申込期限11月21日(月)

第2回 国際交流ボランティアセミナー

十勝インターナショナル協会主催で、十勝の自然やアクティビティを紹介するための基本的な英語表現を学ぶ。

対英検準2級相当以上の十勝管内在住者

日11月12日(土)、14時～16時

定先着30人

申11月10日(木)までに、右のWEBフォームから申し込み。



場問森の交流館・十勝（西20南6、☎34・0122）

令和4年度 地域福祉活動研修会

少子高齢化や核家族化などの地域社会における課題と、北海道の地域社会の特徴などを踏まえ、コロナ時代における地域の福祉活動の取り組みについて学ぶ。

日11月24日(木)、14時30分～16時30分

場とかちプラザ（西4南13）

定先着150人

申問11月17日(木)までに、電話またはファクスで市民活動課（市庁舎3階、☎65・4130、F23・0156）へ。

プラザ・エンジョイスクール 12月パソコン講座

楽しく分かりやすいパソコン12月講座。各講座全5回。詳細は、とかちプラザホームページをご確認ください。



対高校生以上

日12月6日～21日の

各曜日、▶午前の部10時～12時

▶午後の部13時30分～15時30分

▶夜間の部18時30分～20時30分

定各先着20人

料各5000円（テキスト代別途）

場申問11月2日(水)～24日(木)までに、直接とかちプラザ（西4南13、☎22・7890）へ。

スピードスケート ワンポイントレッスン

リンクの一般開放期間中に、マンツーマンの指導により、スピードスケートの基本を習得する。

対小学生以上の初心者

日12月～翌年1月までの毎週水曜日15時～17時、金曜日17時30分～19時（冬休み期間は15時～17時）。中止する場合あり

定1時間あたり6人程度（1人10分程度）

申レッスン開始時間の10分前より受け付け

場問帯広の森スポーツセンター（南町南7線56、☎48・2401）

担当課スポーツ課

子育て広場

問特に記載がない場合、健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9722）

◆ママと赤ちゃんの相談会

テーマごとの講話を行い、個別の相談に応じる。時間はいずれも10時～11時10分

対妊娠中または1歳までの赤ちゃんと保護者。第2子以降の人も参加できますが、①は1歳以上の兄弟は参加不可

定②は先着15組、①は開催施設へ問い合わせください。

申各開催日の前日までに、直接または電話で各開催施設へ。

開催日	講座名／開催施設・申し込み先
①11月15日(火)	ママと赤ちゃんのわくわく母乳講座 場 地域子育て支援センターもりのこ（大空町1、☎49・2005）
②12月2日(金)	ママと赤ちゃんのもぐもぐ食事講座 場 保健福祉センター（東8南13、☎25・9722）

◆ほんわかファミリー教室

対令和5年3月初産予定の夫婦

日11月19日(土)、①10時～11時、②13時～14時

場申11月16日(水)までに、電話で健康推進課へ。

◆11月乳幼児健診のお知らせ

5カ月児健診、1歳6カ月児健診、3歳児健診の対象者には事前に個別通知しています。通知が届かない場合や転入された場合など、不明な点は問い合わせください。

げんき活動コースチャレンジデー

介護予防のための運動などを体験。1回から参加できます。開催場所や時間など、詳細は各事業所へ問い合わせください。

対65歳以上の市民

担当課地域福祉課 **市ホームページID.1006491**

開催日	実施事業所（電話）
11月10日(木)、24日(木)	コムニの里おびひろ小規模多機能型居宅介護事業所（☎20・4567）
11月11日(金)、14日(月)	ツクイ帯広WOW（☎20・1562）
11月14日(月)、28日(月)、29日(火)	歩くデイゆり（☎090・9801・7781）
11月17日(木)、18日(金)	通所介護事業所ふるさと（☎41・8341）
11月19日(土)	ジョイリハ西5条（☎49・3060）
11月23日(祝)、30日(水)	デイサービスセンター太陽園（☎64・5565）

令和4年度帯広市文化活動功労賞表彰式

令和4年度帯広市文化賞などの受賞者が決定しました。帯広市文化賞、帯広市文化奨励賞該当なし

帯広市文化活動功労賞
十勝民謡連盟
◆文化活動功労賞表彰式

日 11月3日(祝)、11時～12時
場 市民文化ホール(西5南11)
問 生涯学習文化課(市庁舎8階、☎65・4209)
市ホームページID.1005202

水道料金の基本料金を免除します

物価高騰などの影響を受ける市民などを幅広く支援するため、水道料金(上水)の基本料金を免除します。11月1日～2月28日検針分が対象で、手続きは不要です。検針時の「上下水道料金のお知らせ」で免除後の料金をお知らせします。詳しくは検針時に配布するリーフレットか、上下水道部ホームページをご確認ください。



問 料金課(市庁舎水道棟1階、☎65・4213)

市街化調整区域での建築・土地購入にご注意ください

市街化調整区域では、住宅・工場のほか、基礎のない簡易な建物の建築や、農業用倉庫を他の目的に使うなどの用途変更も制限されています。原野などを宅地に見せかけて売る「現状有姿分譲地」も、建物の建築が制限されています。土地や建物を購入するときは事前に建築開発課へ相談してください。

都市計画区域外であっても、1ヘクタール以上の宅地造成などを行う場合は許可が必要となります。

問 建築開発課(市庁舎6階、☎65・4179)

国民健康保険・後期高齢者医療保険の一部負担金減免制度

国民健康保険または後期高齢者医療保険の被保険者で次の事由に該当し、一時的に著しく生活が困難になったと認められる場合、医療機関で支払う自己負担額(一部負担金)が一定期間減免される制度があります。詳細は問い合わせください。

☎ 震災、火災、風水害などの災害により資産に重大な損害を受けた場合や、事業の休廃止、失業などにより収入が著しく減少した場合

問 国保課(市庁舎1階、☎65・4138)

令和5年度採用会計年度任用職員を募集

令和5年4月1日付採用の会計年度任用職員を募集。募集要項で応募資格と申し込み方法を確認してください。募集要項は10月下旬に人事課や総合案内(市庁舎1階)に設置するほか、市ホームページからも確認できます。

問 人事課(市庁舎5階、☎65・4108)
市ホームページID.1004434

令和4年度11月定期募集分市営住宅入居者を募集

印鑑、マイナンバー確認書類および身元確認書類を持参の上、直接お越しください。申し込み方法、入居者資格などは、問い合わせください。その他、随時受け付けをしている住宅もあります。

日 11月1日(火)、8時45分～19時、2日(水)、4日(金)、8時45分～17時30分
場 市庁舎10階第5B会議室
問 住宅営繕課(市庁舎3階、☎65・4190)

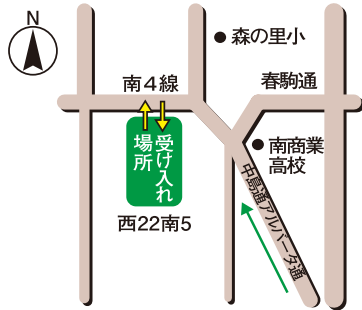
家庭から出る「せん定枝」の受け入れ

各家庭から庭木のせん定などが出る枝(太さ10センチ未満)を、無料で受け入れます。

☎ 市内在住で、乗用車や軽トラックで枝の持ち込みが可能な人(事業者による枝の持ち込みは不可。幹、根、菜園(園芸)ガラ、枯れ草など枝以外の持ち込みは不可。)

日 11月5日(土)、10時～15時(雨天決行。開始時刻前に、道路上に並ぶことは禁止。)

場 帯広の森(西22南5)



問 みどりの課(市庁舎6階、☎65・4186)

国民年金保険料控除証明書の送付

令和4年1月1日～9月30日までの間に国民年金保険料を納付した人には、日本年金機構より控除証明書が送付されます。年末調整や確定申告の際に必要なもので、大切に保管してください。

また、控除証明書を紛失した場合や再発行を希望の人は、年金事務所へ問い合わせください。

問 帯広年金事務所(西1南1、☎25・8113、音声案内2番→2番) 担当課戸籍住民課

健康相談

保健師、栄養士などが、健診結果の見方や健康づくりなど健康に関する相談に応じる。

☎ 市内在住の18歳以上

日 ①11月7日(月)、②21日(月)、いずれも9時30分～11時30分、13時30分～15時30分(1人60分程度)

場 申 各開催日の前日までに、電話で健康推進課(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721)へ。

エキノコックス症検診

採血による血清反応検査を行う。結果は約4週間後に通知。

☎ 小学3年生以上の市民で、過去5年間受診していない人

日 11月15日(火)、13時30分～14時
¥300円(中学生以下無料)

場 問 健康推進課(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9720)

市ホームページID.1004868

陶芸体験講座

オリジナルの板皿を作る講座。

☎ 市内在住の障害者手帳をお持ちの人や難病の人

日 11月25日(金)、13時30分～15時
定 先着8人 ¥500円

場 申 問 11月18日(金)までに、電話またはファクスで障害者生活支援センター(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9701、F25・9703)へ。市ホームページからも申し込み可能。手話・要約筆記通訳が必要な人は早めに申し込みください。

市ホームページID.1013134

血糖値改善講座

糖尿病予防をテーマに、講話と軽運動、血糖値測定を行う。

日 11月11日(金)、10時30分～12時
場 図書館(西2南14)

定 先着20人
申 問 11月9日(水)までに、電話で健康推進課(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721)へ。

(仮称)帯広市食育推進条例(案)に関するご意見募集

～パブリックコメント(市民意見提出制度)実施～

食育推進に関する基本理念や役割、施策の基本事項を定めた条例の制定に当たり、市民の皆さんから意見を募集します。

詳細は、募集要領をご確認ください。募集要領は議会事務局総務課、各コミセンなどに設置のほか、市ホームページにも掲載しています。意見募集期限までに、意見等の提出書に必要事項を記載し、直接または郵送、ファクス、Eメールで議会事務局総務課へ提出してください。WEBフォームからの提出も可能です。

意見募集期限 11月9日(水)17時30分必着

問 議会事務局総務課(〒080・8670 西5条南7丁目1番地、市庁舎議会棟2階、☎65・4221、F23・0164、city_council@city.obihoro.hokkaido.jp) 市ホームページID.1013162

冬期間公園トイレ・水飲み場を閉鎖します

凍結防止のため、市内公園のトイレ・水飲み場を11月1日(火)から閉鎖します。なお、次の公園のトイレは冬期間も使用できます。

▶緑ヶ丘(グリーンパーク横、多目的広場、児童遊園) ▶大通 ▶白樺 ▶大空 ▶みなみ野 ▶東 ▶中央(南側) ▶あづさ ▶サケのふる里 ▶まなび野

問 みどりの課(市庁舎6階、☎65・4186)

令和5年度 学校に入学予定の皆さんへ

問 学校教育課(市庁舎8階、☎①65・4204、②65・4203)

① 令和5年4月に小学校へ入学予定の児童へ 入学通知書を10月中旬に送付しました

併せて就学時健康診断のご案内も同封しています。入学通知書が届いていない人は、早めに問い合わせください。

☎ 帯広市に住居登録があり、令和5年4月に小学校へ入学予定の児童(平成28年4月2日～平成29年4月1日生まれ)の保護者

② 入学支度金貸し付け制度を創設しました

高校、専門学校、大学(短大含む)への入学準備に必要な資金を無利子で貸し付けを行う制度を創設しました。令和5年度入学者の市内在住保護者を対象に、令和5年1月4日(水)から2月10日(金)にかけて受け付けを行う予定です。詳細が決まり次第、市ホームページなどでお知らせします。

市ホームページID.1013083

継ぎたい十勝の馬文化&馬ライフ

流鏝馬装束ファッションショーや、十勝民謡歌唱などのイベントを行います。

日 11月6日(日)、①10時30分～12時30分、②13時～15時30分

場 とかちプラザ(西4南13)

☎ 十勝どさんこ女子会(☎090・6412・3369)

国土交通省からのお知らせ

融雪剤による腐食が原因の車両不具合、不適切なタイヤ取り付けによる脱輪事故が発生しています。

事故を未然に防止するため、日常点検・法定点検の実施をお願いします。

☎ 北海道運輸局帯広運輸支局(☎33・3282)

帯広消費者協会からのお知らせ

場 とかちプラザ(西4南13)

定 各先着20人

料 各1700円(協会会員は700円)

☎ 各申込期間に、電話で帯広消費者協会(☎22・7161)へ。

◆地場産品料理講習会

山岸牧場の山岸厚子氏・北出愛氏を講師に、講習会を開催します。

日 11月15日(火)、10時～13時

☎ 申込期間11月1日(火)～10日(木)

◆牛乳・乳製品料理講習会

十勝フードデザイン研究所の工藤一幸氏を講師に、講習会を開催します。

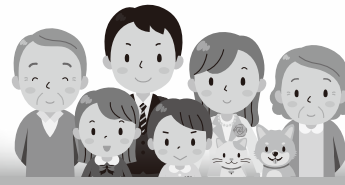
日 12月1日(木)、10時～13時

☎ 申込期間11月11日(金)～22日(火)

みんな

市民の掲示板

市以外からの市民向けのお知らせを掲載しています。広報おびひろ1月号の、みんなの掲示板はお休みします。なお、2月号掲載の受付締め切りは12月15日(木)です。



☎ 問い合わせ 広報広聴課 (市庁舎3階、☎65・4109)

令和4年度第3回道営住宅入居者募集

10月21日(金)から配布の募集案内のほか、随時募集の住宅もあるので、詳細は問い合わせください。

☎ 受付期間11月4日(金)～7日(月)

☎ 抽選場所十勝合同庁舎(東3南3)

☎ 申込 ☎ エワン・創造設計舎コンソーシアム(西8南13、☎22・2013)へ。

定例行政相談所

行政相談委員が、道路・登記・窓口サービスなど役所の仕事について秘密厳守で相談に応じます。

☎ 日 11月10日(木)、13時30分～16時

☎ 場 市民活動交流センター(西2南8、ふじまるビル内)

☎ 問 釧路行政監視行政相談センター(☎0154・23・7136)

司法書士無料法律相談会(予約制)

相続に関する手続き、登記、多重債務の整理、民事訴訟、家事事件手続きなどの相談に応じます。

☎ 日 ①11月15日(火)、②12月13日(火)、いずれも18時～20時

☎ 場 とかちプラザ(西4南13)

☎ 申 ☎ ①11月10日(木)、②12月8日(木)までに、電話で釧路司法書士会

☎ 司法書士総合相談センター(☎0800・800・3946)へ。

B型肝炎訴訟 帯広説明会

B型肝炎給付金の請求を考えている人やその家族などが対象です。

☎ 日 11月27日(日)、13時30分～15時30分

☎ 定 先着35人

☎ 場 とかちプラザ(西4南13)

☎ 問 全国B型肝炎訴訟北海道弁護団・倉本(☎050・3786・1570)

能楽ワークショップ「写謄」

能楽宝生流の謡曲本の文字を写し書きする写謄を、「猩々」を題材に開催します。初心者歓迎。

☎ 日 11月12日(土)、14時～16時

☎ 場 とかちプラザ(西4南13)

☎ 定 先着25人 料 ¥2000円

☎ 申 ☎ 11月3日(木)までに、電話、郵送またはEメールで宝生流教授囑託

☎ ・永田(☎080・0813東13条南5丁目5番地1、☎officefields.obihiro@gmail.com、☎090・3392・0778)へ。

帯広リハビリテーション講習会

「我々が周辺から理解してもらいづらい理由」、「十勝で障がい者を支援する現場から」をテーマに講演します。

☎ 対 障がいがある当事者と家族など

☎ 日 11月5日(土)、13時30分～16時30分

☎ 場 とかちプラザ(西4南13)

☎ 定 先着50人

☎ 申 ☎ 11月2日(木)までに、電話またはファクスで脳外傷友の会コロポックル道東(☎☎24・6974)へ。

くらしの「よろず」無料相談会

十勝で活躍する10士業が、相続、介護、離婚、多重債務など、幅広い悩みの相談に応じます。

☎ 日 11月6日(日)、10時～16時(最終受付15時30分。1組30分)

☎ 場 とかちプラザ(西4南13)

☎ 問 ぐらしのよろず無料相談会実行委員会・帯広商工会議所経営相談課(☎67・7383)

第2回帯広美術館ボランティアしらかばの会見学ツアー

美術館ボランティアの活動を見ていただくための見学ツアーです。

☎ 日 11月6日(日)、13時～15時

☎ 場 ☎ 北海道立帯広美術館(緑ヶ丘2、☎22・6963)

「福祉職場で役立つ! はじめてのアンガーマネジメント」

福祉職場で役立つメンタルヘルスケアについて学びます。

☎ 対 福祉職場への就職に興味がある人、学生

☎ 日 11月12日(土)、13時～14時30分

☎ 定 先着30人

☎ 場 とかちプラザ(西4南13)

☎ 申 ☎ 11月11日(金)までに、電話で帯広市福祉人材バンク(☎27・2525)へ。

ミニバレー交流会

ミニバレー初心者でも楽しむことができる交流会です。

☎ 日 11月26日(土)、9時～11時30分

(受付開始8時45分)

料 ¥100円

☎ 場 帯広の森体育館(南町南7線)

☎ 問 1000人プロジェクト・土肥

(☎090・7648・0274)

福祉コラム ～個性はみんなの宝物～

☎ 問い合わせ 障害福祉課(市庁舎1階、☎65・4148)

ノーマライゼーションを考えよう

ノーマライゼーションとは、「障害のある人が特別視されなく、一般社会の中で普通に生活し、共に生きる社会こそが普通の社会である」という考え方です。

ノーマライゼーションの実現に向けて…

市内4地区(大正、大空・南の森、東部、西帯広)を推進地区に指定し、地域が主体となってさまざまな取り組みを展開しています。例えば、西帯広地区では、帯広第二中学校の生徒を対象に、ノーマライゼーションにまつわる標語を募集するなど、幅広い年代に理念を広める活動をしています。

障害者基本法に定められている「障害者週間」(12月3日～9日)に合わせて、さまざまなイベントが行われるよ。市内の取り組みやイベントは、広報おびひろや市ホームページのほか、障害福祉課のTwitterでも発信中!これを機に、誰もが暮らしやすいまちづくりを考えてみよう。

障害福祉課Twitter▶



図書館のオススメ

今月は、日本の景色に関する本を紹介します。

☎ 問い合わせ 図書館(西2南14、☎22・4700)

『日本、絶景の道』

いつか行きたい、美しすぎる日本の道々』

著者…須藤 英一
出版社…河出書房新社

日本各地の美しい道が撮影された一冊。全国各地を一度に旅して回ることは大変ですが、本書では日本各地の絶景がそれぞれ見開きで大きく掲載されており、実際に現地を訪れたような満足感を得ることができます。十勝からは上士幌町の景色も紹介されていますので、ぜひご一読ください。



(表紙画像使用許諾済)

休日・夜間の急病は

▷帯広市急病テレホンセンター(☎0155・26・1099) ▷北海道救急医療情報案内センター(☎0120・20・8699、携帯電話/PHS☎011・221・8699)

「松風竹影」と揮毫された書が、私の執務室に掛けられています。数年前、台湾の方から交流の記念として頂いたものです。

「松に風、竹に影あり。風に揺れる松や節を刻む竹を見て、季節や時の流れを感じるさまを表したもので、「影」とは、「区切り・節」のことだと教えていただきました。

多くの節をつくることで、高く、真つすぐ成長していく竹。人間も前に進んでいくためには、松を揺らす風の音を聴くように、心静かに自分と向き合い、「節目」を持つことが大切だと考えています。

市民の皆さんにも、それぞれの節目があると思いますが、私にもこれまで二度の、大きな節目がありました。

一度目は、29歳で経験した初めての転職。有望企業を見出し、成長と企業価値の向上を後押しする

投資の世界へ転職しました。最初に入社した会社とは規模や業種も全く異なり、日本にはまだ根付いていなかった新しい金融の世界で、自分に何ができるか徹底的に考え、チャレンジすることを決めました。

次の節目は、54歳で市長選挙に出馬した時。この時にも、自分が何をしてきたのか、そして何ができるのか、一つひとつ省みることを大切にしました。これまで、さまざまな知識やスキルを身に付けましたが、それらの共通項を整理していくうちに、その中心にあるのは「マネジメント」だと気が付き、新しいチャレンジとしての自治体経営や首長の仕事への意欲が湧いてきたことを思い出します。

節目とは、単なる区切りではなく、これまでやってきたことを振り返り、ものごとの本質や自分の立ち位置を確認し、さらに前に進んでいくために何をすべきか考える大切な機会だと思います。

今年、帯広市も、開拓140年、市制施行90年の節目を迎えました。11月1日に開催する記念式典のテーマは、「誇りを高め、未来とともに」です。

原野を開墾し、改良を積み重ねて、発展を遂げてきた農業。官民一体となって、先進的に取り組んだ鉄道高架事業。切り開いた土地に、市民の皆さんが再び木を植え、育ててきた帯広の森。

このまちを築いてきた先人たちが、時代が変化化する中、その時々状況において、何を大切に、どのように行動してきたのか。この10年に一度の節目を契機に、皆さんと一緒に考え前に進んでいくことで、誇りある十勝・帯広につなげていきたいと思っています。

市長コラム

夢かなうまち おびひろ

節目

帯広市長 米沢 則寿



投資の世界へ転職しました。最初に入社した会社とは規模や業種も全く異なり、日本にはまだ根付いていなかった新しい金融の世界で、自分に何ができるか徹底的に考え、チャレンジすることを決めました。

次の節目は、54歳で市長選挙に出馬した時。この時にも、自分が何をしてきたのか、そして何ができるのか、一つひとつ省みることを大切にしました。これまで、さまざまな知識やスキルを身に付けましたが、それらの共通項を整理していくうちに、その中心にあるのは「マネジメント」だと気が付き、新しいチャレンジとしての自治体経営や首長の仕事への意欲が湧いてきたことを思い出します。

節目とは、単なる区切りではなく、これまでやってきたことを振り返り、ものごとの本質や自分の立ち位置を確認し、さらに前に進んでいくために何をすべきか考える大切な機会だと思います。

今年、帯広市も、開拓140年、市制施行90年の節目を迎えました。11月1日に開催する記念式典のテーマは、「誇りを高め、未来とともに」です。

原野を開墾し、改良を積み重ねて、発展を遂げてきた農業。官民一体となって、先進的に取り組んだ鉄道高架事業。切り開いた土地に、市民の皆さんが再び木を植え、育ててきた帯広の森。

このまちを築いてきた先人たちが、時代が変化化する中、その時々状況において、何を大切に、どのように行動してきたのか。この10年に一度の節目を契機に、皆さんと一緒に考え前に進んでいくことで、誇りある十勝・帯広につなげていきたいと思っています。

安/心/安/全/メモ

問い合わせ 健康推進課 (東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721)

コツコツ運動で冬場の転倒予防!

普段は気にならないような小さな段差で、転んでしまった経験はありませんか?特に冬場は、運動不足になりやすく、寒さによって筋肉が硬くなることで体が動かしづらくなり、転倒が起こりやすくなります。骨折の原因となることもあり、注意が必要です。

転倒を予防し、安全で快適に過ごすためには...

日頃からできる範囲で運動を継続し、筋力の低下を防ぐことが大切!

家にもりがちになるこれからの季節にこそ、コツコツ体を動かしましょう!

ウォーキング



体操



家の中でもできる運動として、オビロビ(健康づくり体操)もオススメです!

市ホームページ ID.1004851



運動することは、生活習慣病やロコモティブシンドローム(筋力の低下などにより、立つ・歩くといった動作が困難になること)、骨粗しょう症など、さまざまな疾患の予防につながります。



~市長からの返信~ 米沢市長の動画配信スタート!!



問い合わせ 広報広聴課 (市庁舎3階、☎65・4109)

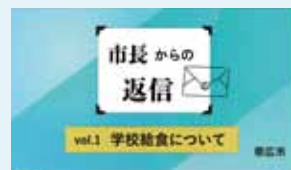
新たな情報発信の取り組みとして、米沢市長が動画を通して、直接、市民の皆さんに向けて説明する“市長からの返信”シリーズをスタートしました。

vol.1のテーマは「学校給食について」

動画では、学校給食の現状や今後の取り組みの考え方を伝えています。



◀動画はこちら



OBIHIRO CAMERA REPORT

オビヒロカメラレポ



女性と男性それぞれが、個性や能力を発揮していける「男女共同参画社会」実現のために、男女平等・男女の役割など、日ごろ感じている思いを自由に表現してもらう。



そんな形式のない川柳のようなものが「女と男の一行詩」です。

9月に市庁舎などで行った「心に残るお気に入りの一行詩」の投票結果を基に選考して決定する入賞作品は、12月頃に市ホームページでも公表します。皆さんも改めて「男女共同参画社会」について、考えてみてはいかがでしょうか。普段、何気なく「女だから」「男だから」と思っていることがあるかもしれません。(9月22日~28日、市民ホール)

市政のお知らせを放送しています

- ◆テレビ 市役所だより(OCTV 11ch)毎日4回放送していて、市ホームページからご覧になれます。
- ◆ラジオ (毎週月・水・金曜日) おびひろタウンインフォメーション(FM-JAGA77.8MHz) 9:15~9:20 おびひろ広報メモ(FM-WING76.1MHz) 9:30~9:35

広報おびひろの感想を聞かせてください

最後まで読んでいただきありがとうございます。よりよい広報紙にするために「こうした方が読みやすい」など皆さんの感想をお聞かせください。

問い合わせ 広報広聴課(市庁舎3階、☎65・4109、FAX 23・0156、Eメール report@city.obihiro.hokkaido.jp)

新型コロナウイルス感染症に関する相談先

- ◆感染の疑いがある場合や感染に関する一般的な相談：北海道健康相談センター (☎0120・501・507、24時間)
 - ◆陽性になり自宅で療養している人の体調などに関する相談：北海道陽性者健康サポートセンター (☎0120・303・111、24時間)
- ※感染の不安やご自身の健康が心配な場合には、健康推進課でも相談を受け付けています。(☎25・9721)